

連絡先	自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
TEL :	03-5253-8111 内線 42354
アドレス	http://www.mlit.go.jp/

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成24年10月2日

リコール届出番号	外-1869	リコール開始日	平成24年10月3日
届出者の氏名又は名称	アウディジャパン株式会社 代表取締役 大喜多 寛	製作国：イタリア 製作者名：アウトモビリ ランボルギーニ社 問合せ先：ランボルギーニ カスタマーセンター (フリーダイヤル) 電話：0120-988-889	
不具合の部位（部品名）	パワーステアリング装置（高圧パイプ）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	パワーステアリング装置に使用されている高圧パイプの材質が不適切なため、長期間使用すると水による影響、または、それに加えてパワーステアリングオイルの油温・油圧の影響により、高圧パイプに小さな穴が開き、パワーステアリングオイルが漏れてパワーステアリングの性能が低下することがある。オイル漏れの発生場所がエンジンの排気管等の高熱部品に近い場合、高熱部品に付着したオイルにより発煙し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	①車台番号 2320 以前の車両は当該パワーステアリング装置の高圧パイプとポンプを対策品と交換し、新たにオイルクーラーを取り付ける。 ②生産時点からオイルクーラーが装備され高圧パイプの大部分及びポンプが対策品となっている車台番号 2321 以降の車両は、当該パワーステアリング装置の高圧パイプの一部を対策品と交換する。		
不具合件数	0件	事故の有無	無し
発見の動機	本国メーカーからの報告による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 使用者へダイレクトメール・電話等にて通知する。 ・ 対策実施済車には、後面ガラス左下隅に外-1869のステッカーを貼付する。 ・ 自動車整備事業者への通知はしない。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ランボルギーニ	GH-JFGE11	ガヤルド	ZHWGE11S34LA00045～ZHWGE11S55LA02610	178	①
			平成14年12月5日～平成17年8月8日	29	②
ランボルギーニ	GH-JFGE12	ガヤルド/ ガヤルド・ スパイダー	ZHWGE12T26LA02704～ZHWGE22T06LA03971 平成17年10月14日～平成18年8月21日	箱型 58 幌型 24	②
	(計2型式)	(計2車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成14年12月5日～平成18年8月21日	(計289台)	

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。